

ここが聞きたい

一般質問



一般質問とは、議員が自身の考えや市民の皆さんの声をもとに市の行財政全般について方針や執行状況などを質問することです。

代表質問

「渥美半島を元気に!!」する予算の内容は

温泉資源活用の準備やサイクルツーリズムの推進を行うとともに「(仮称)渥美半島道路」の早期実現に向け、国・県に要望していく



自由民主党田原市議団
中神 靖典

令和2年度施政方針について

問 新年度予算の考え方は。

答 産業分野では、農業基盤の整備を進めるとともに、農地取得の下限面積の緩和による新たな担い手の確保、商業分野では、総合的な支援窓口の設置など、産業全体の底上げと裾野の拡大を図る。観光業では、渥美半島の資源を生かした観光戦略に取り組み、経済効果を伴う交流人口の拡大を図る。子育て・教育分野では、「病後児保育室」の開設や児童発達支援センター開設の準備、18歳までの入院医療費の助成など、子育てにやさしい環境づくりを一層充実していく。

問 財源確保の考え方と取り組みは。

答 財政調整基金をはじめとする各種基金の活用、有利な市債の借り入れ、国・県補助事業の優先実施により財源確保を行う。また、温泉掘削による入湯税の増収、基金を効果的に運用するための債券運用、ふるさと納税の充実や企業版ふるさと納税の活用のほか、受益者負担の適正化等、新たな財源確保策に対し、積極的な展開を図る。

問 「渥美半島を元気に!!」する予算の内容は。

答 着地型体験プログラムのより一層の充実を図るとともに、観光地としての魅力向上のための温泉資源について、令和4年度からの活用に向け、準備を進める。また、太平洋岸自転車道のナショナルサイクルルート選定に向け、サイクルツーリズムを推進するとともに、「日本風景街道大学菜の花田原キャンパス」を契機に、道路環境の整備につなげていきたい。大幅な時間短縮と高い定時性のある道路「(仮称)渥美半島道路」の早期実現に向けて、国や県に強く要望していく。本市の強みである豊かな自然や産業を生かし、交流人口の拡大を図るとともに、この地域を愛し、誇りに思えるようなまちづくりを目指していきたい。